

平成 30 年 7 月 30 日

浜田市議会議長 川神 裕司 様

議員名 西川 真午



## 調査研究活動報告書

下記のとおり調査研究のため(視察(研修)を(実施(受講)したので、その結果を報告します。

### 記

1. 期 間 平成 30 年 7 月 25 日 (水) 11 : 30 から  
平成 30 年 7 月 26 日 (木) 15 : 00 まで
2. 視察・研修内容 自治体決算の基本と実践  
～行政評価を活用した決算審査～
3. 視察先又は研修先 全国市町村国際文化研修所 (滋賀県大津市)
4. 調査経費 20,480 円  
(経費内訳 研修費 7,300 円、振込手数料 378 円  
交通費 高速バス 11,200 円  
JR 往路 240 円  
JR 復路 240 円  
ガソリン代 1,122 円 )

### 5. 調査研究活動の概要

#### (1) 講師

関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科 教授 稲沢 克祐



## (2) 研修内容

### ①決算の意義と審査のポイント【講義】

- ・自治体決算の基礎
- ・法定書類についての用語基礎知識
- ・決算審査における着眼点

### ②決算審査の実践【演習】

- ・財政分析指標解説
- ・財政分析演習（事例による理解）

### ③決算審査の新しいアプローチ【講義】

- ・公会計制度の理解
- ・貸借対照表の理解と分析の視点
- ・分析指標による比較分析

### ④行政評価を用いた決算審査【講義】

- ・行政評価の目的
- ・政策体系と行政評価
- ・行政評価シートの理解
- ・定量評価の理解（指標の理解）
- ・定性評価の理解

## 6. 所 感

本研修では、まず講義により自治体決算の基礎的な事項について知識を修得し、演習で実際の決算書類の財政分析指標により、収支の健全性、弾力性、財政ストックの視点からの分析を行った。その後の講義で、公会計制度改革の4つの財務書類（貸借対照表、行政コスト計算書、純資産変動計算書、資金収支計算書）のうち、特に貸借対照表について実際の事例をもとに理解を深めた。そして、行政評価を用いた決算審査について、埼玉県秩父市の実例でその手法について学んだ。浜田市においては現在、決算審査に行政評価を活用していないが、それぞれの事業について、妥当性、効率性、有効性の評価に基づいた決算審査を行い、その結果を予算審議への改善提案へつなげる考え方は重要であると感じた。決算審査は、予算審議において議会が着目した視点が、1年間の予算執行の中で実行されたかどうかを確認することが重要である。今回の研修で学んだことを9月議会の決算審査に生かしていきたいと思う。